

瀬波川キャンプ場



キャンプ場再開に込めた想い

瀬波地区は過疎化によって近い将来、住民がいなくなることが懸念されています。そうなる前にこの地区のことを多くの方々に知ってもらい、交流人口が増えれば地区が活性化できるのではと考え、廃業していたキャンプ場を金沢の企業と地元有志が出資し、10年前に再スタートさせました。

一級河川「瀬波川」の川沿いにあるキャンプ場の上流には集落がなく、豊かな自然に包まれ、静かで落ち着いた雰囲気を利用できることが、最大の魅力と強みとなっています。また、近年整備した登山道にあるオンソリ山のカタクリ群生地は「日本最大規模」とも言われ、春には全国から登山者などが大勢訪れる人気スポットとなっています。

現在、キャンプ場が行う情報配信は公式ホームページが中心ですが、利用者の皆さんによるInstagramへの投稿件数は1,000件を超えています。これは、利用者の皆さんが、SNSを使って瀬波川キャンプ場の魅力や情報を発信してくださっており、「人が人を呼び寄せる」ことにもつながっています。

今後とも瀬波地区のみでなく、白山ろく全体を盛り上げていきたいと考えています。



キャンパー33組に聞いてみました！

どこから来ましたか？

金沢市（15組）や白山市（6組）を中心に、主に石川県内からの来訪者が多い。富山県や時には遠方からも瀬波を目指してキャンパーたちが集う。また、小学校の自然学習や大学のサークル活動のフィールドとしても利用されている。

瀬波を知ったきっかけは？

キャンパーのクチコミがきっかけで瀬波を知った人が最多の9組。ソーシャルメディアやウェブサイト経由という人も。瀬波に知り合いが住んでいた、仕事でたびたび訪れていたことがきっかけとなり、ここ瀬波を訪れるようになった人も。

瀬波の魅力（いいところ）を教えてください！

比較的アクセスも良く、
色々なアウトドアが楽し
めるところ

川がきれい。空気がきれい。
自然がたくさんあるから
とてもリラックスできる。

川が遊び場として
最高に良い！

自然、居住者の人情など
あたたかい町です。

